

今週の活動から



市内岡田にある厚木アクスト2階の情報プラザ内の「メディアパーク」は3月末で終了します。ファイナル メディアパークと題して色鮮やかなペーパーアートツリーが飾ってありました。

(釘丸久子議員)

依知分署落成式では施設内覧も行いました。分署の敷地内には、火災等で使用した消防ホースを乾燥するためのホース乾燥塔があります。

(栗山香代子議員)



市民の声を聞くために

第5回 厚木市議会 議会報告会

5月17・18日

日程			会場 (時間)
5月	17日	土曜日	依知南公民館 (10時～11時30分) 担当：総務企画常任委員会
			睦合北公民館 (19時～20時30分) 担当：市民福祉常任委員会
	18日	日曜日	緑ヶ丘公民館 (10時～11時30分) 担当：環境教育常任委員会
			アミューあつぎ (15時～16時30分) 担当：都市経済常任委員会

厚木市議会では、「開かれた議会」を目指して議会報告会を開催してきました。2012年5月に第1回を実施して、今回で5回目となります。

今までは、28人の議員を4つのグループ(各7人)に分けて実施していましたが、今回は常任委員会ごとに担当します。

2月定例会で議案となった平成26年度予算の審議概要の報告のほか、そのほか何を報告するか各常任委員会で議論しています。また、パワーポイントを使って発表したから...などを検討しています。

新装なるアミューあつぎも報告会場となっています。

4月30日夕方には、議会報告会周知のため、街頭キャンペーンを本厚木駅北・南口で行います。

話題あれこれ

依知分署落成式

3月16日(日)に、厚木市北消防署依知分署の落成式がありました。鉄筋コンクリート造2階建て、延べ625㎡で、工事費は2億294万円、工期は昨年2月から今年1月31日までの約1年間。



依知分署は庁舎の老朽化と併せて、さがみ縦貫道の開通による交通事故や車両火災、救急出動の需要が増すことから建て替えしたものです。化学消防ポンプ自動車配備されるなど、装備が充実しました。

市の消防庁舎として初めて太陽光発電設備を設置、売電もしています。また、識別可能な防災拠点とするため、屋上に対空表示を取り入れています。

依知分署の人員は22人で、2部制。2階の仮眠室は11室あり、2人で交互に使います。そのうち1室は、女性専用で浴室付き、鍵をかけられ、プライバシー保護に配慮されています。1階の着装室では、2部制の2人分の防火服やヘルメットなどが裏表に掛けられ、回転して取り出すことができます。



落成式には、県央地域の消防署長や地元自治会そして土地を提供した地権者も参加しました。さらに、厚木市と消防の広域化を行う清川村の大矢村長も来ていました。厚木・清川の広域消防は2016年4月に村内に分署を建設する予定です。3月26日まで「厚木・清川広域消防運営計画(案)」のパブリックコメントを行っています。

市民の生命と財産を守るために、消防体制のさらなる充実を。しかし、火災や事故が減少し、出動回数が減ることがまず第一ですね。

3月の法律相談

3月26日(水) 13時～

前日迄の連絡をお願いします。

党議員団の議会報告会を計画してください